



- 【大会名】 セイコーゴールドデングランプリ陸上 2018 大阪
- 【主催】 日本陸上競技連盟
- 【共催】 大阪市、セレッソ大阪スポーツクラブ、朝日新聞社、日刊スポーツ新聞社
- 【後援】 大阪府、大阪府教育委員会、大阪市教育委員会、TBS
- 【主管】 大阪陸上競技協会
- 【特別協賛】 セイコーホールディングス株式会社
- 【協賛】 アシックスジャパン株式会社、大塚製薬株式会社、日本航空、株式会社ニシ・スポーツ、青山商事株式会社、デンカ株式会社
- 【日時】 2018年5月20日(日)
- 【会場】 大阪市・ヤンマースタジアム長居
- 【競技種目】 ◆ワールド・チャレンジ 以下のプレミア種目、プロモーション種目。
ハンマースローチャレンジならびにオープン種目も併せて実施する。
- (予定)
- 【プレミア種目】
- 【男子】 200m, 1500m, 110mH, 走幅跳, 砲丸投
- 【女子】 400m, 800m, 3000m, 400mH, 棒高跳
- 【プロモーション種目】
- 【男子】 100m, 800m, 400mH, 走高跳, 棒高跳, やり投
- 【女子】 100m, 100mH, やり投
- 【ハンマースローチャレンジ】
- 【男子】 ハンマー投
- 【オープン種目】
- 【男子】 400m, 3000m, 三段跳, 4x100mR
- 【女子】 4x100mR, 4x400mR

※種目は、予告無く変更になる場合がある。



- 【参加資格】** 国内選手：本連盟が招待する 2018 年度日本陸上競技連盟登録競技者に限る。
海外選手：IAAF ワールドチャレンジ規程に基づき国際陸連公認競技者代理人が推薦する競技者、IAAF 加盟団体が推薦する競技者、または IAAF 加盟団体が出場を了承する競技者に限る。
- 【競技規則】** 2018-2019 国際陸上競技連盟及び 2018 年度日本陸上競技連盟競技規則及び IAAF ワールドチャレンジ規程による。
- 競技会における広告および展示物に関する規程は「国際適用」となる。競技者は規程（特に衣類）を予め確認されたい。
- 【日程】** ※エントリーリリースは随時発表
(予定) 5月 19日(土) 合同記者会見
5月 20日(日) 競技開始 11時30分
競技終了 17時00分
- 【テレビ放映】** TBS系 地上波 5月20日(日) 15:00~16:54
- 【ドーピングコントロール】** 国際陸上競技連盟アンチ・ドーピング規則および規程、もしくは日本アンチ・ドーピング規程に基づいて行われる。
- 尚、本大会の前もしくは後のドーピング検査では、尿又は血液（或いは両方）の採取が行われる。該当者は指示に従って検査を受けること。日本陸上競技連盟に登録していない競技者も同様に従うこと。
- 尚、競技会時、ドーピング検査の対象となった場合、顔写真付きの身分証明書が必要となる。顔写真のついた学生証、社員証、運転免許証、顔写真が鮮明なパスポートコピーなどを持参すること。
- TUE申請
禁止表国際基準で定められる禁止物質・禁止方法を病気の治療目的で使わざるを得ない競技者は“治療使用特例 (TUE)”の申請を行わなければならない。詳細については、日本陸上競技連盟医事委員会のホームページ (<http://www.jaaf.or.jp/about/resist/medical/>)、又は日本アンチ・ドーピング機構ホームページ (<http://www.playtruejapan.org/>) を確認すること。
- 18歳未満競技者の親権者からのドーピング検査に対する同意書の取得
世界アンチ・ドーピング規程、同国際基準、及び日本アンチ・ドーピング規程により、18歳未満の競技者が競技会に参加する際、親権者からドーピング検査に関する同意書を取得することが必要となる。



- ① 本大会に参加する18歳未満の競技者は、同意書を熟読し、署名、捺印の上、同意書の原本を大会に持参し、携帯すること。同意書は<http://www.jaaf.or.jp/pdf/doisho.pdf>からダウンロード出来る。
- ② 18歳未満の競技者はドーピング検査に指名された時に、原本をドーピング検査室にてNFR（陸連医事代表）に提出すること。提出は1回のみで、同意書の提出後に再びドーピング検査に指名された場合は、すでに原本を提出済みである事をNFRに申し出ること。会場において、原本の提出がなくとも、検査は行われるが、検査後7日以内に日本陸連事務局に原本を提出すること。